

“もしも”のときの… 救急カプセル



対象者

鶴見区在住のひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯（夫婦が高齢者、高齢者の兄弟・姉妹で住んでいるなど）、障がいのある方



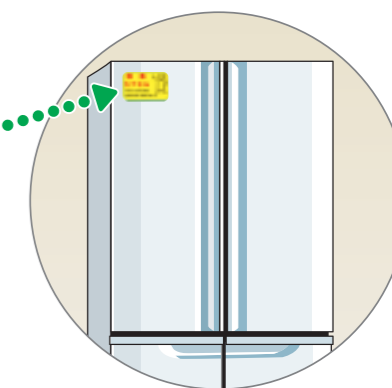
救急カプセルってなに？

自宅で具合が悪くなったとき、救急車が必要な“もしも”のときの安全と安心を守る取り組みです。救急搬送に必要な『かかりつけ病院』『持病』などの情報を記したカードをカプセルに入れ、冷蔵庫に保管することによって救急隊に必要な情報を伝え、万一の救急時に備えます。このカプセルは119番通報時、本人等が病状などを説明できない場合、保管された情報をもとに『かかりつけ医療機関』や『搬送先医療機関』と連絡・連携し、迅速な救急活動に役立てます。救急カプセルは、大阪市消防局鶴見消防署、社会福祉法人大阪市鶴見区社会福祉協議会、鶴見区各地域ネットワーク委員会で取り組んでいます。

①なんで冷蔵庫？

駆けつけた救急隊員がすぐに救急カプセルを見つけ出すために、一番分かりやすい場所が冷蔵庫です。目印のシールを冷蔵庫の前面に貼ってもらうことで、救急カプセルの場所がすぐに分かります。

※シールは地域ネットワーク委員会を通じて配布しています。

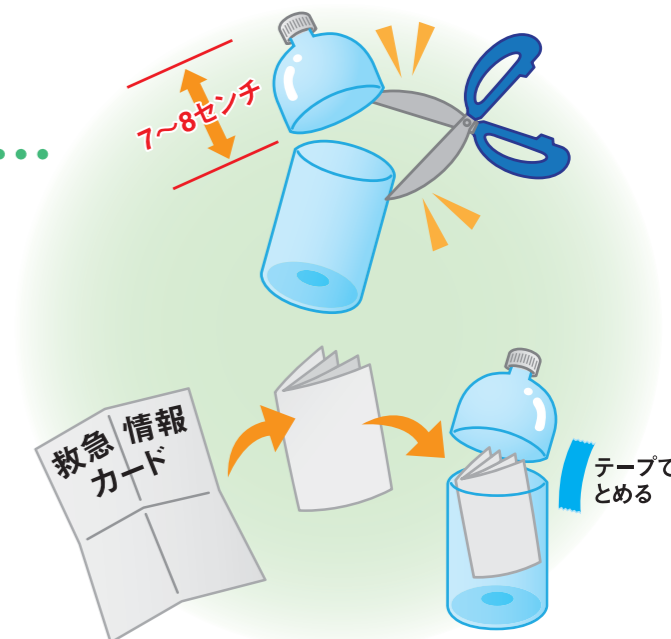


②救急情報カードって？

自宅で具合が悪くなった時、「必要な情報」を救急隊員に伝えるのは大変困難です。情報カードは「必要な情報」を記入することによって、本人の状態に適した医療機関への搬送など、適切な救急活動をスムーズに行うためのものです。

③どうやって作るの？

使用済みのペットボトル（500ml）をきれいに洗って再利用することで、特別な費用などは一切かからず、簡単に作ることができます。まずペットボトルの上から7～8センチのところを、はさみかカッターナイフを使って注意しながら水平に切ります。あとは救急情報カードなどの書類を入れ、テープなどで貼り合わせてください。



◆鶴見区地域ネットワーク委員会

地域名	事務所所在地	電話・FAX	地域名	事務所所在地	電話・FAX
緑	緑3-3-3 緑ふれあいの家内	6915-6333	茨田	中茶屋1-1-41 茨田福祉会館	6912-5900
鶴見北	鶴見5-6-37 鶴見北公民館	6915-1151	茨田東	茨田大宮4-26-1 茨田東福祉会館	6912-8833
鶴見	鶴見2-5-41 鶴見公民館	6912-5000	茨田北	焼野1-南10-4 茨田北福祉会館	6913-9191
榎本	今津中1-9-32 榎本福祉会館横	6965-2123	茨田西	横堤5-5-52 茨田西社会福祉会館	6915-3920
今津	今津中5-5-32 今津会館内	6962-7273	横堤	横堤2-8-1 日赤横堤会館	6912-6600
茨田南	諸口2-4-36 茨田南福祉会館	6913-7200			

お問い合わせは 社会福祉法人 大阪市鶴見区社会福祉協議会 ☎6913-7070